令和4年度 上里町地域公共交通活性化協議会 (埼玉県児玉郡上里町) (地域内フィーダー系統確保維持事業)

地域の公共交通等の現況・課題

当町は、埼玉県の最北端に位置しており、広域交通網である関越自動車道、JR高崎線、上越新幹線、国道17号が町内を横断している。鉄道駅や民間バス路線がカバーしている地域は、JR高崎線神保原駅の1km圏域と県道22号線を運行している路線バスのバス停1km圏域であり、本町の約61%が交通不便地域となっている。自動車運転免許及び自家用車の保有率は90%近くあり、自家用車への依存度が高い傾向にある。このような中、高齢者や障害者等の交通制約者の日常の買い物、通院等の移動手段の確保が課題となっている。

交通計画の基本的な方針/定性的な目標

【計画の基本方針】

「上里町地域公共交通網形成計画」に基づき、町内公共交通ネットワークを充実させることで交通不便地域を解消する。また、町民の誰もが利用しやすい公共交通を構築することを目的とし、地域公共交通確保維持改善事業に取り組む。

【目標】

①年間利用者数:19.300人 ②高齢者無料パスの発行件数:83人

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

【実績】

①年間利用者数:14,489人 ②高齢者無料パスの発行件数:117

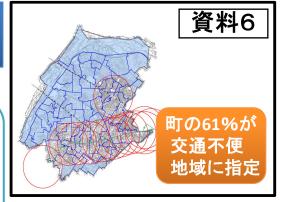
【実施状況】

埼玉県内の免許証返納年齢が低くなっているが、上里町においては、県平均に届いていないため、高齢者が 免許証の返納をしやすい環境を整備することで、交通事故を未然に防ぐとともに、高齢者へのコミュニティバ スの利用促進となるよう、交付対象者要件を変更した結果、高齢者無料パス発行件数が増加した。

また、持続可能な公共交通を実現するため、財源の確保を目的とした、コミュにティバス車内への有料広告掲載の募集を開始した。バス停留所付近の大型商業施設等へは個別訪問をし、有料広告掲載の依頼を実施した。

アピールポイント

公共交通への転換のハードルを低くし、高齢者の方が公共交通の利用を意識するきっかけを提供するため、 交通安全講習会を受講する意思のある70歳以上の方へ、「こむぎっち号高齢者無料パス」を交付している。 また、公共交通網の利便性を向上させ、持続可能な地域公共交通を実現させるため、更なる利便性向上のた めの取組み、駅を中心としたまちづくりと連携し「コンパクト・プラス・ネットワーク」の実現に向け、次期 公共交通の運行形態についても検討していく。



面 積		29.18	km ^²
人口	(R4.4.1時点)	30,627	人
	15歳未満	3,496	人
	65歳以上	8,718	人
高 齢 化 率		28.5	%

交通計画の計画期間

令和2年度~令和11年度(長期計画) 令和2年度~令和6年度(短期計画)

協議会開催状況

- ◆協議会の開催状況 3回開催◆
- ◎令和3年度第3回(令和3年11月1日)
- ・地域公共交通網形成の変更について
- ◎令和3年度第4回(令和4年1月20日)
- 事業評価について
- ◎令和4年度第1回(令和4年6月20日)
- ・地域公共交通網形成計画の達成状況の評価について
- ・交通不便地域指定について
- ・生活交通確保維持改善計画について
- ・バス停の移設について
- ・高齢者無料パス交付事業の交付対象者 の拡充について

○参考資料として以下の資料を添付

別添①-1 上里町公共交通路線図(コミュニティバスパンフレットより)

- ・地域の公共交通体系図(鉄道、民間路線バス、コミバス 等)
- ·補助対象事業の運行系統図·区域図

別添② コミュニティバス利用状況(令和3年10月~令和4年9月)

・補助対象事業の実績データ(利用者数、収支等)